You, Unlimited

Ryukoku University

REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

No.177 発行日：2022年10月26日

ご報告 REC が経済産業省の「第 4 回 地域オープンイノベーション拠点選抜制度」で地域貢献型に選抜されました！！

経済産業省が「大学等を中心とした地域イノベーション拠点の中で、企業ネットワークのハブとして活躍している産学連携拠点を評価・選抜することにより、信用力を高めるとともに支援を集中させ、トップ層の引き上げを促す」ことを目的に実施している「地域オープンイノベーション拠点選抜制度」の地域貢献型に REC が選抜されました。

龍谷大学は、1991 年に全国に先駆けて、地域の人々への学びの場を提供する生涯学習事業と、中小企業やベンチャー企業の技術・研究開発を支援する産学連携事業の拠点として REC を開設しました。開設から 30 年余りの REC の取り組みが、「地域に根差した活動により、地域に貢献するハブ拠点として評価できる」として選抜されました。

REC は、今後も、経済産業省による伴走支援を受けながら、関西圏において「地域に根差した活動」を推進し、「地域に貢献するハブ拠点」となるための事業を強化していきます。

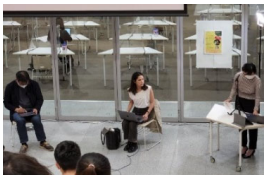
【地域オープンイノベーション拠点選抜制度とは】

大学等を中心とした地域イノベーション拠点の中で、企業ネットワークのハブとして活躍している産学連携拠点を評価・選抜することにより、それら拠点に支援を集中させ、トップ層の引き上げを促すことを目的とする経済産業省の事業です。採択された拠点は、経済産業省を通じた「国内外への広報、拠点間の連携支援」「経済産業省予算事業との連携強化」「積極的な取組事例紹介」を受けることができます。

ご報告 深尾副学長×露木しいなさん（環境活動家）対談「環境と向き合う」（主催：プレゼン龍学生実行委員会）を開催しました！！







10 月 3 日(月)、プレゼン龍学生実行委員会の企画による、気候変動の危機を同世代にもっと知ってほしいと大学を休学し、全国の学校で講演活動を始めた露木 志奈さん（環境活動家、Shiina Cosmetics Founder、慶應義塾大学休学中）と、深尾 昌峰 先生（副学長、政策学部教授）による対談形式の講演会を開催しました。

当日は、対面・オンラインにて学生だけでなく教職員も参加しました。特に会場参加者からは、露木さんのこれまでの活動やこれからの展望について質問がなされました。また、当日会場参加された入澤学長からは、カーボンニュートラル宣言や SDGs 宣言を発出した龍谷大学の学長として、露木さんの活動に共感すること、ぜひ本学の学生とも連携しご縁をいただきたいことなどコメントをいただきました。

ご報告 RYUKOKU CINEMA「桜色の風が咲く」特別先行試写会・福島智先生講演会を開催しました！！



10 月 24 日(月)、映画「桜色の風が咲く」（製作総指揮：結城 崇史 氏、監督： 松本 准平 氏）を、映画の公開に先立ち「RYUKOKU CINEMA」として上映、同映画のモデルとなった福島 智 氏（東京大学先端科学技術研究センター教授）に本学で対面にてご講演いただきました。

本映画は、世界で初めて盲ろう者の大学教授となった福島氏と母・令子氏が、自ら考案した新しいコミュニケーション手段「指点字」を通じ、勇気を持ち困難を乗り越え人生の可能性を切り拓いていく内容です。

当日は入澤学長、筒井 のり子ボランティア・NPO 活動センター長にご挨拶いただき、同センターの学生が深尾副学長のファシリテーションのもと福島先生と対話しました。

お知らせ　京都市×京都リビング新聞社「食品ロス削減キャンペーン」に本学法学部学生が参画！





龍谷 SDGs 食品ロス削減推進学生団体（法学部牛尾ゼミ 3 年生有志）が「食品ロス削減月間」である 10 月に、京都市と京都リビング新聞社が実施する啓発キャンペーンに参画しています。
これは、京都リビング新聞社から REC に相談があったことを起点に、学内で参画希望を募ったことから始まりました。
10 月 1 日(土)から期間限定で公開されている特設サイトで公開の「食品ロス検定」問題・解説文を作成したほか、京都市内各所で開催されている街頭キャンペーンで展示する啓発パネルも制作し、一部の会場では、学生自ら一般の方に向けて食品ロス削減を呼び掛けています。この機会にぜひ、この記事をお読みの皆様により一層食品ロス削減について考えていただくと共に、学生が作成した検定に挑戦してみてください。

京の食品ロスゼロ検定はこちら https://living-co.jp/foodloss/（上記検定サイトは 10 月限定で公開されています）

ご報告　びわ湖の日 滋賀県連携 龍谷講座「びわ湖の楽しみ方」の第 1 回を開講しました！！





10 月 17 日(月)、びわ湖の日滋賀県提携 龍谷講座「びわ湖の楽しみ方」の第 1 回をオンラインにて開講しました。講師は、滋賀県農政水産部農政課の有田 高志 主幹にお願いしました。「びわ湖がつなぐ。琵琶湖システムとは。」と題して、世界農業遺産に認定された琵琶湖システムについて、びわ湖と人との繋がりや農業を通してびわ湖を楽しむ方法などを講演していただきました。
約 80 名の申込みがあり、参加者からは「弥生時代から続けられてきた営み、先人の宝として滋賀県の歴史の奥深さを知れました。」「滋賀県民ですが、『えり漁』などについての知識はほとんどなかったので参加させてもらいました。古い歴史があることや、魚にとっての水田利用のメリットなど大変興味深かったです。」など、非常に興味深くお聞きいただいた様子が伺えるご意見がありました。今年度はあと 2 回、いずれもオンラインにて開催されます。第 2 回は、11 月 12 日(土)に「びわ湖で動く。ビワイチで楽しむスポーツ栄養学」がテーマの講座です。皆様、ぜひご視聴ください。

お知らせ　11 月の REC の活動

●11 月 1 日(火)より、11 月 25 日(金)配信スタートの「龍谷オンライン講座」申込開始します。
●11 月 12 日(土)11:00～12:00
びわ湖の日滋賀県提携 龍谷講座 第 2 回「びわ湖で動く。ビワイチで楽しむスポーツ栄養学」（オンライン開催）
●11 月 18 日(金)13:30～15:00
REC BIZ-NET 研究会 第 4 回「高生産性・環境配慮型製法による高効率可視光光触媒」（オンライン開催）
●11 月 28 日(月)18:00～20:00
福祉フォーラム「対話共創型プロジェクト」第 1 回「さまざまな人びととの出会いからつながること - 滋賀編」（ハイブリッド開催）

RYUKOKU UNIVERSITY
Ryukoku University
REC News Letter
No.177
REC News Letter は毎月発行。次回は 11 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは下記よりご覧ください。
https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/news_letter-3/
編集・発行：REC 事務部
https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/
・REC 滋賀　REC ホール（内線 7744）
・REC 京都　4 号館 2 階（内線 1193）